

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成 23 年 2 月 18 日 13 時 55 分～15 時 00 分)

注意事項

1. 試験問題の数は 50 問で解答時間は正味 1 時間 5 分である。
2. 解答方法は次のとおりである。

各問題には 1 から 4 までの 4 つの選択肢、もしくは 1 から 5 までの 5 つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例 1)、(例 2)では 1 つ、(例 3)では 2 つ選び答案用紙に記入すること。

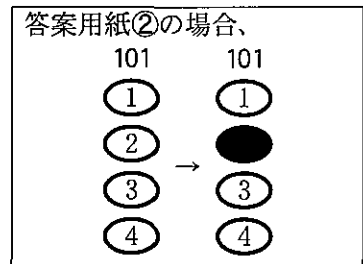
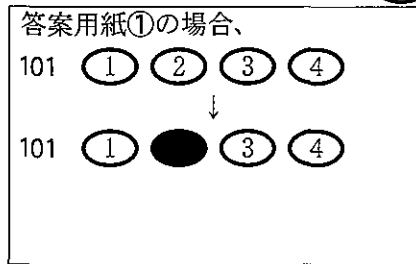
なお、(例 1)、(例 2)の質問には 2 つ以上解答した場合は誤りとする。(例 3)の質問には 1 つ又は 3 つ以上解答した場合は誤りとする。

(例 1)

101 保健師助産師看護師法で、保健師を定義しているのはどれか。

1. 第 1 条
2. 第 2 条
3. 第 3 条
4. 第 4 条

正解は「2」であるから答案用紙の ② をマークすればよい。



(例2)

102 保健師国家試験の受験資格が規定されているのはどれか。

1. 医療法
2. 学校教育法
3. 地域保健法
4. 保健師助産師看護師法
5. 看護師等の人材確保の促進に関する法律

正解は「4」であるから答案用紙の④をマークすればよい。

答案用紙①の場合、						答案用紙②の場合、	
102	①	②	③	④	⑤	102	102
			↓			①	①
102	①	②	③	●	⑤	②	②
						③	→ ③
						④	●
						⑤	⑤

(例3)

103 保健師籍に登録されるのはどれか。2つ選べ。

1. 生年月日
2. 受験年月日
3. 卒業年月日
4. 就業年月日
5. 登録年月日

正解は「1」と「5」であるから答案用紙の①と⑤をマークすればよい。

答案用紙①の場合、						答案用紙②の場合、	
103	①	②	③	④	⑤	103	103
			↓			①	●
103	●	②	③	④	●	②	②
						③	→ ③
						④	④
						⑤	●

1 健康であると自覚している人が、適正体重を維持して、より健康になるためにウォーキングを始めた。

この行動はどれか。

1. 危険予知行動
2. 病気対処行動
3. 二次予防行動
4. ウエルネス行動

2 国が行う国際協力のうち二国間協力はどれか。

1. 国連世界食糧計画(WFP)に拠出金を出す。
2. 国際貿易機関(WTO)に参加して貿易に関する協定を結ぶ。
3. 日本国際協力銀行(JBIC)を通じて円借款で病院を建設する。
4. 世界保健機構(WHO)の西太平洋地域事務局の活動に参加する。

3 16歳の高校生。性行為での感染を心配して、保健所に相談に来た。HIV検査を希望している。

検査前の保健指導で適切なのはどれか。

1. 高校生としてのモラルについて説明する。
2. 感染リスクのある行為について説明する。
3. AIDSは進行すると死に至る疾病であることを説明する。
4. 検査受検について両親の同意を得ていることを確認する。

- 4 保健師の訪問の優先度が高いのはどれか。
1. 里帰り分娩によって38週、2,900gで出生した新生児
  2. 2,000gで出生し、その後順調に発育している6か月児
  3. 乳児家庭全戸訪問事業による訪問に母親が応じない2か月児
  4. 1か月児健康診査を受け、4か月児健康診査未受診の5か月児
- 5 1歳6か月児健康診査時に生活習慣の指導の必要性が最も高いのはどれか。
1. 食べ物の好き嫌いがある児
  2. 嫌がるため歯磨きを1日おきに行う児
  3. 3回の食事に加えて母乳を補充している児
  4. トイレトレーニングが完了していない児
- 6 平成19年の国民生活基礎調査において介護が必要になった原因で最も多いのはどれか。
1. 認知症
  2. 転倒・骨折
  3. 脳血管疾患
  4. 高齢による衰弱
- 7 精神障害者地域移行支援特別対策事業で正しいのはどれか。
1. 精神障害者保健福祉手帳の交付
  2. 自立支援医療の手続きの簡素化
  3. 精神科救急情報センターの設置
  4. 地域体制整備コーディネーターの配置

8 50歳の男性。両親との3人暮らし。統合失調症で通院しているが、日常生活は自立している。就労経験はあるが現在は無職である。就労移行支援サービスを利用したが、一般企業への雇用には結びつかなかった。本人は「まだ若いので働きたい」と話している。

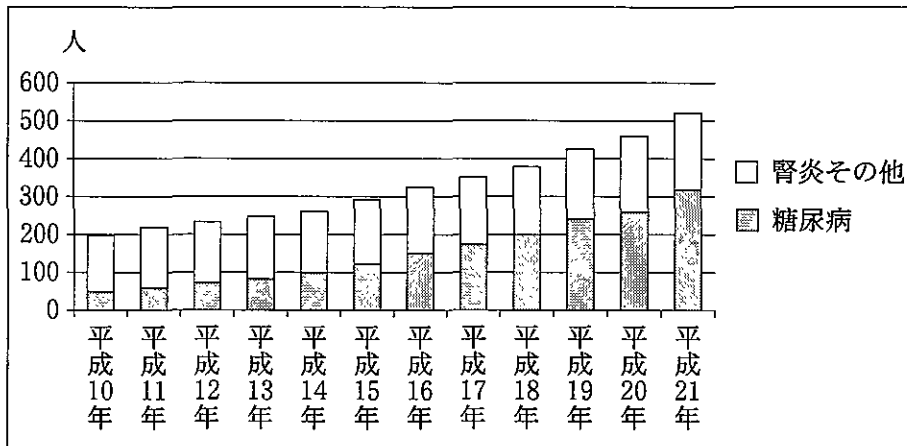
利用できるサービスで適切なのはどれか。

1. 行動援護
2. 就労継続支援
3. 福祉ホームの利用
4. 自立訓練(生活訓練)

9 日本の難病対策で正しいのはどれか。

1. 国の難病対策費の中で調査研究費が最も大きい。
2. 難治性疾患克服研究事業対象疾患の治療費は公費で賄われる。
3. 対策の柱の一つにQOLの向上を目指した福祉施策の推進がある。
4. イタイイタイ病に対する研究体制の整備が契機となって始まった。

10 人口 20 万人の市。近年、人工透析患者の増加が顕著であるため、慢性腎疾患の予防対策を検討するために地域診断を行うこととなった。市の原因疾患別人工透析による身体障害者手帳受給者数の経年変化を図に示す。



地域診断のために必要な資料で最も適切なのはどれか。

1. 死因別死亡率の推移
2. 市内の透析専門医の分布
3. 生活機能評価の判定結果
4. 糖尿病に関連する国民健康保険の診療報酬明細書のデータ

11 市では脳血管疾患による死亡が多いため、脳卒中総合対策事業を行うこととなった。主な事業は、脳卒中予防の講演会の開催、健康診断の有所見者への訪問指導、脳卒中患者の社会参加教室の開催である。

脳卒中総合対策事業の結果評価の指標として適切なのはどれか。

1. 有所見者への訪問指導件数
2. 脳卒中予防の講演会の参加者の満足度
3. 脳卒中患者の社会参加教室の実施回数
4. 事業開始前と 10 年後の脳卒中死亡率の変化

12 行政での情報管理で適切なのはどれか。

1. 特定健康診査の結果は公文書として1年間保管する。
2. 個人記録は担当保健師の机の鍵付引き出しに保管する。
3. 結核管理票は患者が住所変更をした場合、転出先の保健所に送る。
4. 児童虐待事例の情報提供は要保護児童対策地域協議会の審議を経る。

13 保健師は次年度の外国人を対象とした育児支援事業として、通訳付の育児交流会を実施したいと考えた。

予算編成で必要経費を算定するために収集する情報で優先度が高いのはどれか。

1. 合計特殊出生率
2. 外国人登録者数
3. 外国人女性の妊娠届出数
4. 他部署における外国人交流事業の参加者数

14 保健師が担当する地区は新築マンションが多く、保健センターから車で30分の距離にある。この地区の母親の多くは近隣に友人がなく、育児の不安を抱えている。そのため保健師は母子保健推進員の協力を得て、地区の集会所で子育てサロンを定期的で開催している。

この地区において子育て支援のシステムづくりを推進するにあたり、今後の活動で最も適切なのはどれか。

1. 保健センターを会場に子育てサロンを開催する。
2. マンションの共有スペースで保健師による出張育児相談を行う。
3. 新生児の出生情報を母子保健推進員に提供する仕組みをつくる。
4. 母子保健推進員と子育ての課題に関して定期的に検討会を開催する。

15 高齢者の介護予防地域ケアシステムの構築を目的とした会議について正しいのはどれか。

1. 介護給付サービスの検討を行う。
2. 整備すべき療養病床数を決定する。
3. 会議の構成メンバーに住民を加える。
4. 介護認定審査会が事務局を担当する。

16 日本の産業保健の動向として平成 11 年以降減少しているのはどれか。

1. 業務上疾病者数
2. 労働災害による死傷者数
3. 精神障害の労災認定件数
4. 労働安全衛生法による定期健康診断の有所見率

17 従業員が約 3,000 人の自動車部品製造を行う事業所。メンタルヘルスの問題で休職する者が増え、復職支援体制が整備された。しかし、休職を繰り返す者がおり、事業所の保健師は復職支援体制を見直すために人事部門と話し合うこととした。

話し合う内容で最も有効なのはどれか。

1. 再休職に至った従業員の再休職までの状況
2. 仕事のストレスを感じている従業員の状況
3. 初めて休職に至った従業員の休職までの状況
4. 従業員のメンタルヘルスに関するセルフケアの状況



18 平成 18 年の診療種別国民医療費で正しいのはどれか。

1. 一般診療所医療費は病院医療費を上回る。
2. 薬局調剤医療費は全体の 10 % を上回る。
3. 訪問看護医療費は全体の 1 % を上回る。
4. 入院医療費は入院外医療費を上回る。

19 発達障害者支援法について正しいのはどれか。

1. 注意欠陥多動性障害は対象に含まれる。
2. 発達障害者には障害者手帳を交付する。
3. 発達障害者のうち 18 歳未満の者が支援の対象である。
4. 都道府県知事は発達障害者支援センターを設置しなければならない。

20 地域保健法で正しいのはどれか。

1. 市町村保健センターの整備について規定している。
2. 都道府県保健所業務の一つに健康診査事業がある。
3. 市町村保健センター業務の一つに調査研究がある。
4. 健康日本 21 市町村計画の策定を義務づけている。

21 ある時点における世界各国の一人当たり食塩摂取量と高血圧症有病率との関係を図示し、相関係数を求めた。

この研究方法はどれか。

1. 横断研究
2. 生態学的研究
3. コホート研究
4. 症例対照研究

22 気管支喘息の有病率の地域比較調査を行ったところ、A 地区では問診で判定し、B 地区では呼吸機能検査で判定していたことが分かった。

疫学調査法におけるこのような問題点を何というか。

1. 交 絡
2. 偶然誤差
3. 情報の偏り
4. 選択の偏り

23 スクリーニングに用いられる検査方法の信頼性または妥当性で正しいのはどれか。

1. 系統誤差が小さければ妥当性が高い。
2. データ分布のばらつきの大きい検査方法は信頼性が高い。
3. 同じ標本について反復した測定値がほぼ一定であるときは、妥当性が高い。
4. 同じ目的で使用される別の検査方法との相関が高いときは、信頼性が高い。

24 平成 17 年の日本の脳血管疾患の説明で正しいのはどれか。

1. 死因順位は 2 位である。
2. 通院者数の中で最も多い。
3. 入院による受療率が最も多い。
4. くも膜下出血による死亡が最も多い。

25 デジタル血圧計で測定した被検者 10 名の収縮期血圧を表に示す。この表から (A)の数値を算出した。

ケース番号	収縮期血圧 (mmHg)	左記収縮期血圧の平均値からの偏差	左記収縮期血圧の偏差の 2 乗
1	120	- 3.5	12.25
2	111	- 12.5	156.25
3	98	- 25.5	650.25
4	126	2.5	6.25
5	129	5.5	30.25
6	150	26.5	702.25
7	144	20.5	420.25
8	128	4.5	20.25
9	130	6.5	42.25
10	99	- 24.5	600.25
合計	1,235	—	2,640.50
合計÷ケース数	123.5	—	(A) 264.05

(A)が表しているのはどれか。

1. 分散
2. 幾何平均
3. 平均偏差
4. 標準偏差

26 平成 18 年度の「保健師活動調査」で、都道府県保健所保健師に比べて市町村保健師の活動時間の割合が上回る分野はどれか。

1. 地区管理
2. 業務管理
3. 教育・研修
4. 保健福祉事業
5. コーディネート

27 学校における食育の推進に関する説明で適切なのはどれか。

1. 家庭科で専門に取り扱う。
2. 目標は体力の向上である。
3. 栄養教諭制度が開始された。
4. 学校給食法において数値目標が規定されている。
5. 学校給食衛生管理基準において推進の基準が規定されている。

28 災害対策基本法によって規定されているのはどれか。

1. 医療費の給付
2. 支援金の支給
3. 防災計画の作成
4. 生活必需品の貸与
5. 災害救助隊の結成

29 医療法で正しいのはどれか。

1. 病院とは10人以上の入院ができる施設である。
2. 医療計画には地域の医療費削減方策を含む。
3. 療養病床は介護老人保健施設にある病床である。
4. 都道府県は医療安全支援センターの設置に努める。
5. 二次医療圏は原則として都道府県ごとに1圏域である。

30 疫学的因果関係について正しいのはどれか。

1. 関連の特異性は必須の条件である。
2. 相対危険度が高いことは関連の強固性を示す。
3. 有意な関連があれば因果関係があると判断する。
4. 関連の一致性とは、動物実験で同様の結果となることを指す。
5. 関連の時間性とは、曝露から発病までの時間が短いことである。

31 ある事業所から発熱・下痢の集団発生があった旨の連絡があり、疫学調査を行った。

分析において有用性が低いのはどれか。

1. 流行曲線
2. ROC曲線
3. 量-反応関係
4. 職場別発生地図
5. マスターテーブル

32 住民を対象としたグループワークの進め方で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 保健師は記録係に徹する。
2. 講義を中心とした活動にする。
3. メンバーの自己紹介は最小限にする。
4. 話し合いの区切りには内容をまとめる。
5. テーマに沿って話し合いの進め方を事前に考えておく。

33 特定健康診査で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 聴力検査を行う。
2. 尿蛋白検査を行う。
3. 実施主体は事業主である。
4. LDL コレステロールを測定する。
5. 悪性新生物に着目した健診である。

34 医療依存度の高い難病患者を地域で支えるために、都道府県保健所保健師が担う役割はどれか。2つ選べ。

1. 支援実績のある社会資源を把握する。
2. 在宅ケアスタッフ向け研修会を開催する。
3. ショートステイが可能な施設を確保する。
4. 地域生活支援事業の給付対象とする日常生活用具を検討する。
5. 難病患者等居宅生活支援事業のホームヘルプサービス事業者を認定する。

35 患者調査に関して正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 毎年実施される。
2. 受療率が算出される。
3. 有訴者率が算出される。
4. 無作為抽出された病院・診療所を対象に調査する。
5. 一定月の1週間に受診した患者に関する調査である。

次の文を読み 36～38 の問いに答えよ。

市では、発達障害のある子どもへの支援を積極的に進めている。幼稚園、保育所、小中学校、保健センター、医療機関および療育センターの各機関のメンバーによる連携会議を開催し、母子保健分野における発達障害支援ネットワークづくりを目指している。

36 保育所長から、市の保健師に「たびたびかんしゃくを起こし、集団生活になじめない5歳の男児がいる。母親に医療機関への受診を勧めたところ、急に怒り出してしまった」との相談の電話があった。

市の保健師が行う最初の対応として適切なのはどれか。

1. 市の保健師が家族と連絡をとる。
2. 保育所長に男児の保育所での行動を記録するように依頼する。
3. 保育所長に母親の怒りは保育所長に対するものだと説明する。
4. 保育所長に「児には障害があるようだ」と母親に伝えるよう提案する。

37 その後、男児は医療機関を受診し、広汎性発達障害の可能性があるといわれた。また、母親、保育所および市の保健師の間で連携がとれるようになった。保健センターでの相談で、母親は息子とうまく意思疎通ができないので困っているという。

市の保健師が行う助言として適切なのはどれか。

1. 「大きな声で話すとよいでしょう」
2. 「指示は直前に伝えるとよいでしょう」
3. 「予定は時間の流れに沿って伝えましょう」
4. 「やってはいけないことを文章にして壁に貼りましょう」



38 男児は主治医から療育のための専門機関を紹介され通院中である。ある日、保育所長から電話があった。同じクラスの複数の保護者から、男児の行動について「乱暴なので、うちの子どもが怪我をするのではないかと不安だ」との意見が寄せられたという。

このときの市の保健師の対応で優先度が高いのはどれか。

1. 保健所保健師に対応を依頼する。
2. 保育所長に保育士の増員を申請するように勧める。
3. 男児を支援している関係機関を集めて対応を検討する。
4. 不安を訴えた保護者と男児の母親との話し合いの場を持つ。

次の文を読み 39～41 の問いに答えよ。

人口 7,000 人の山間部の村。高齢化率は 35 % である。現在の主な保健福祉事業は、年 5 回の高血圧予防の健康教室と 2 か月に 1 回の乳幼児健康診査であり、各地区では週 1 回の高齢者サロンと月 1 回の育児教室を開催している。村長から委嘱を受けた健康推進員は 10 人活動している。昨年度の健康診査の結果、65 歳以上の高齢者で要精密検査となった者は、高血圧 30 %、脂質異常症 35 % であった。健康診査の問診では、多くの高齢者から「歳をとって家族に迷惑をかけているのではないか心配だ」という声や、「世帯の小規模化で近所付き合いが減り、高齢者と子育て中の母親に孤立化の傾向がある」という声が聞かれた。

39 65 歳以上で要精密検査となった者には、外出することが不安なため、閉じこもりの傾向が多くみられた。保健師は、高齢者の閉じこもり予防のため健康推進員に協力を依頼することとした。

健康推進員に実施してもらう内容で適切なのはどれか。

1. 地区ごとの高齢者サロンを高齢者に紹介する。
2. 要精密検査となった高齢者を訪問し検査結果を伝える。
3. 高齢者を訪問し脂質異常症や高血圧について説明する。
4. 高血圧予防の健康教室で要精密検査となった高齢者に体操を指導する。

40 保健師は世代間交流事業が必要ではないかと考えた。

この世代間交流事業の実施目標として適切なのはどれか。2 つ選べ。

1. 健康推進員が増える。
2. 健康教室への延べ参加者数が増加する。
3. 母親が経験者に育児相談できる環境をつくる。
4. 高齢者の高血圧要精密検査対象者が減少する。
5. 高齢者が地域や家庭における役割を意識できる。

41 保健師は世代間交流事業の実施計画を立てることにした。

最も適切なのはどれか。

1. 育児教室で高齢者が遊びを教える機会をつくる。
2. 高齢者サロンで保健師による育児相談を実施する。
3. 高齢者を対象とした高血圧予防教室の回数を増やす。
4. 乳児とその母親を中学校に招いて生徒に「抱っこ体験」の機会をつくる。

次の文を読み 42～44 の問いに答えよ。

人口 10 万人の市。この 5 年間で未成年者の覚せい剤所持の検挙数が増加している。公立小学校、中学校の養護教諭が集まる研究会で、国の健やか親子 21 の中間評価を参考として、薬物乱用対策について検討した。健やか親子 21 の中間評価による全国結果の抜粋を示す。

	学 年	策定時の現状値		第 1 回中間評価	
		急性中毒	依存症	急性中毒	依存症
薬物乱用の有害性について正確に知っている小・中・高校生の割合	小学 6 年男子	53.3 %	73.1 %	70.9 %	87.1 %
	小学 6 年女子	56.2 %	78.0 %	77.1 %	91.2 %
	中学 3 年男子	62.3 %	82.5 %	69.2 %	84.6 %
	中学 3 年女子	69.1 %	90.6 %	74.8 %	91.7 %
	高校 3 年男子	70.9 %	87.1 %	67.9 %	78.6 %
	高校 3 年女子	73.0 %	94.0 %	73.5 %	89.3 %

42 中間評価の結果で正しいのはどれか。

1. 依存症よりも急性中毒について知っている割合が高い。
2. 男子よりも女子の方が薬物乱用の有害性を知っている割合が高い。
3. 中学生よりも高校生の方が依存症について知っている割合が高い。
4. 中間評価時に有害性を知っている割合が最も上昇しているのは高校生である。

43 養護教諭の研究会は同様の調査を市内の全公立小学校・中学校で行った。その結果、小学6年生で急性中毒と依存症を正確に知っている者の割合が全国結果よりも20%も低く、中学3年生でも10%低かった。研究会がこの結果を市の校長会で報告したところ、小中学校全体で教育を推進するためにワーキンググループを作ることとなった。

ワーキンググループのメンバーで優先度が高いのはどれか。

1. 学校薬剤師
2. 主任児童委員
3. 学校歯科医師
4. スクールカウンセラー

44 ワーキンググループでは、プリシード・プロシードモデルをもとに計画を立てた。計画の一環として、ある小学校で6年生を対象に薬物乱用防止の健康教育を行った。授業1か月後に参加者の急性中毒と依存症を正確に知っている者の割合を調べたところ、上昇していた。

改善した要因はどれか。

1. 強化要因
2. 準備要因
3. 実現要因
4. 環境要因

次の文を読み 45～47 の問いに答えよ。

A さん、85 歳の男性。48 歳の息子との 2 人暮らし。民生委員から地域包括支援センターの保健師に「A さんは息子が仕事で不在の日中は 1 人で過ごしている。最近やせてきて、着替えもできていない様子。ふらふらと近隣を歩き、迷子になることもある。認知症が進んでいると思われる。息子は介護を放棄しているようだ」と相談があった。

45 民生委員と一緒に息子が在宅の日に訪問すると、自宅にはごみが散乱していた。息子は、「父親の夕食は自分がお弁当などを買ってきているが、朝食はとらず、昼食はパンなどを買い置きしている」と言う。A さんは失禁がみられ、数週間入浴もしていないようであった。

この事例への対応の緊急度を判断するための情報で最も重要なのはどれか。

1. 家族の経済状況
2. 別居家族の有無
3. A さんの栄養状態
4. 息子の仕事の内容

46 息子は、「1 年前にかかりつけ医から父は認知症の初期だと説明された」、「毎日、仕事が忙しく帰りが遅くなる。父親はそれが不満で、わざと自分を困らせようとしているのだと思う。帰宅後、失禁で汚した下着が隠してあるのを見つけると、いらいらして、つい怒鳴ってしまうこともある」と言う。保健師は息子の大変さをねぎらい、相談を進めた。

保健師の支援内容で適切なのはどれか。2 つ選べ。

1. 地域生活支援事業の利用の勧め
2. 特定健康診査による状況確認の勧め
3. 高齢者虐待事例として保健所への通報
4. 介護保険による居宅サービス利用の勧め
5. 認知症の症状とその対応方法についての説明

47 この地域では地域包括支援センターが、定期的に介護支援専門員や民生委員を対象とした研修会を実施している。保健師がAさんの事例について研修会で報告したところ、参加者から高齢者虐待か判断に迷う認知症事例が次々と紹介された。

高齢者虐待の早期発見対策で最も適切なのはどれか。

1. 高齢者を対象とした認知症の講演会
2. 日常生活自立支援事業の周知強化事業
3. 自治会単位での高齢者生きがいサロン事業
4. 高齢者支援にかかわる関係機関による認知症事例の検討会

次の文を読み 48～50 の問いに答えよ。

町の保健師は、住民にアルコール関連疾患が増えてきたと感じていた。そこで生活習慣の調査を行い、住民の生活習慣の特徴を明らかにした上で対策を立てていくことにした。

48 住民を対象に飲酒習慣を含んだ生活習慣調査を実施することとした。

標本調査を実施する際、無作為に抽出する対象として適切なのはどれか。

1. 健康診査受診者
2. 健康教室参加者
3. 肝疾患で通院中の住民
4. 住民登録をしている住民

49 生活習慣調査の結果を解釈する上で、比較するのに有用な統計資料はどれか。

1. 国勢調査
2. 患者調査
3. 国民生活基礎調査
4. 国民健康・栄養調査



50 住民調査と既存の統計資料との分析の結果、多量飲酒者が多いことがわかった。

ポピュレーションアプローチはどれか。

1. 酒害相談日を設ける。
2. 飲酒の健康影響に関するポスターを作成する。
3. アルコール依存症の患者の治療状況を把握する。
4. 健康診査受診者で1日2合以上の飲酒者に健康教育を行う。